

京都大学大学院人間・環境学研究科附属学術越境センター

2024 年度第 2 回「Field Encounter」尼崎

テーマ：「人文研と尼崎市立歴史博物館で史料の情報化とアーカイブズを学ぶ」

概要：京都大学人文科学研究所による史料研究と情報化について附属人文情報学創新センター（分館）を訪問して学ぶ。普段は立ち入ることができない書庫収蔵庫に入り漢字史料研究セクションなどの世界有数の質と量を誇る中国関係の書籍や美術・考古関係資料の保管状況を知る。また人文研が尼崎市教育委員会との協定に基づくプロジェクトを実施中の尼崎市立歴史博物館「あまがさきアーカイブズ」を訪れて、尼崎市の近現代史料、とくに旧尼崎紡績（現ユニチカ）の関係史料についてアーカイブズの現状を学ぶ。また写真史料や映像史料のアーカイブズについても見学する。

実施日：2024 年 11 月 11 日（月）～12 日（火）

人数：5～10 名

移動手段：公共交通機関・徒歩

宿泊先：なし

費用：参加者負担なし

<事前学習>

・京都大学人文科学研究所、また尼崎市立歴史博物館「あまがさきアーカイブズ」について各自の準備発表を聞いて議論をする（日程については参加者決定後に確定）

<1 日目>11/11(月)

13:15 京都大学人文科学研究所附属人文情報学創新センター（分館）建物内 1F 入口集合（各自）

13:30 京都大学人文科学研究所による史料研究と情報化また市民との協同について説明 30 分

14:00 書庫収蔵庫に入り漢字史料研究セクションなど見学 60 分

15:00 大会議室にて質疑応答・ディスカッション 60 分

16:00 現地解散（各自）

<2 日目>11/12(火)

11:00 京都大学出発（各自）
12:40 阪神尼崎駅前集合、徒歩にて尼崎市立歴史博物館へ
13:00 尼崎市立歴史博物館展示見学 60 分
14:00 「あまがさきアーカイブズ」所蔵近現代史料見学 60 分
15:00 資料閲覧室にて質疑応答・ディスカッション 60 分
16:00 徒歩にて阪神尼崎駅前へ
16:15 現地解散（各自）

<持ち物・注意事項>

・京都大学人文科学研究所また尼崎市立歴史博物館訪問時には、貴重な資料が保管されている書庫収蔵庫に入るため、清潔な履物を利用してください。飲食は不可です。
・写真撮影については、京都大学人文科学研究所では全面禁止です。尼崎市立歴史博物館では歴史博物館展示は可ですが「あまがさきアーカイブズ」は不可です。許可なく SNS などにはアップしないよう注意してください。ノート・筆記用具・PC は各自持参してください。

・京都大学人文科学研究所附属人文情報学創新センター（分館）は、吉田本部構内ではありませんので注意してください。北白川の住宅街に位置しており、鉄骨三層構造でスパニッシュ・ロマネスク様式の建物が特徴的です。

<https://www.ciih.zinbun.kyoto-u.ac.jp/>

共催：京都大学大学院人間・環境学研究科附属学術越境センター、京都大学人文科学研究所附属人文情報学創新センター

担当者：

京都大学大学院人間・環境学研究科附属学術越境センター

縄田 浩志

京都大学人文科学研究所附属人文情報学創新センター

福家 崇洋、永田 知之

尼崎市立歴史博物館 地域研究史料室（あまがさきアーカイブズ）

久保庭 萌

問い合わせ先：縄田 nawata.hiroshi.6y_at_kyoto-u.ac.jp (Replace _at_ with @)